

生殖工学技術研修 in 旭川 2017

(主催) 熊本大学生命資源研究・支援センター動物資源開発研究施設 (CARD)
(共催) 自然科学研究機構 基礎生物学研究所 IBBPセンター
(共催) 日本実験動物技術者協会 北海道支部
(共催) 旭川医科大学 教育研究推進センター 技術支援部 動物実験技術支援部門
(共催) 旭川医科大学 生物学教室

Center for
CARD
Animal
resources and
development

日時 : 平成29年8月2日(水)～8月4日(金)

場所 : 旭川医科大学 教育研究推進センター 技術支援部 動物実験技術支援部門

参加費 : 35,000円 **締切**: 6月9日(金)

第1日目 8月2日(水) 9:00～17:00(受付8:45)

【午前】挨拶・お知らせ

実習 新鮮精子を用いた体外受精
Jackson 法凍結精子を用いた体外受精

【午後】実習 キヤピラリー作製と胚操作の練習

卵子の洗浄
精子の凍結保存
精巢上体尾部の冷蔵保存
卵子の観察

第2日目 8月3日(木) 9:00～17:30

【午前】実習 凍結精子の体外受精
冷蔵精子の体外受精

【午後】実習 2細胞期胚(新鮮精子およびCARD遠心法)のカウント
胚の凍結保存
卵子の洗浄
胚の融解胚の冷蔵保存(説明・デモ)
卵子の観察

18:00～懇親会

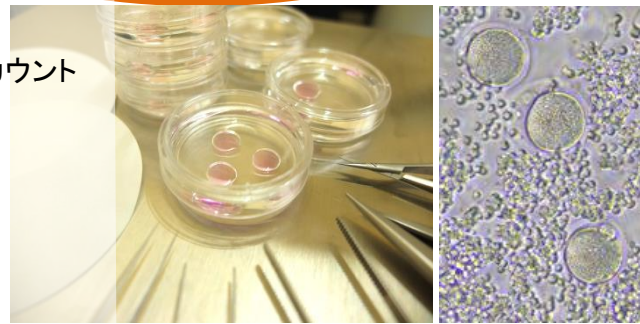
第3日目 8月4日(金) 9:00～16:00

【午前】実習 2細胞期胚(凍結精子および冷蔵精子)のカウント
精管結紮雄の作製(説明・デモ)
卵管内胚移植

【午後】実習 冷蔵胚の回収(説明・デモ)
講義 ラットにおける体外受精・胚凍結・胚移植(日野千紘)
何でも質問コーナー(中瀬直己)
マウスにおける生殖工学技術(中瀬直己)
研修成果の講評及びまとめ

皆さま
是非参加し
てください

参加者全員に
最新版マウス生殖工学技術マニュアル
FERTIUP保存液前培養液
CARD MEDIUMを無料進呈致します!



講義では、マウスのみならず、ラットの生殖工学技術についても、
体外受精・胚凍結・胚移植のポイントを詳細に説明いたします。

■ 参加申し込みは、メールで下記までご連絡ください

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 旭川医科大学 教育研究推進センター 技術支援部 動物実験技術支援部門
電話0166-68-2658 FAX 0166-68-2679 e-mail: shi0522@asahikawa-med.ac.jp 清水 範彦